

鈴木富子（おとぎ）痛。政治家、辯護士。明治十五年十一月二十七日大分縣
 生れ。昭和二十一年一月十一日歿（八二—九五）。明治二十九年東京
 帝國大學法科大學獨法科卒。歐米根察後實業に従事し、大正二年辯護
 士開業。六年衆議院議員（當選六回）、内務參與官、内閣書記官長等
 歴任。昭和二十五年鎌倉市長。

著書『萬邦無比の國體と蹂躪せらるる義内閣の注筋問題』（百々吾郎編、
 昭和七年一月二十一日）『憲政の變遷』等。